

地区別懇談会資料

【沿岸南部地区】

1	〔全県〕 中学校卒業予定者数の推移	1
2	〔全県〕 県立学校の配置	2
3	〔全県〕 通学区域（学区）	3
4	〔全県〕 令和5年度県立高校設置状況（地区別等）	4～5
5	〔沿岸南部地区〕 県立学校の配置	6
6	〔沿岸南部地区〕 中学校卒業予定者数の推移、設置学級数等	7

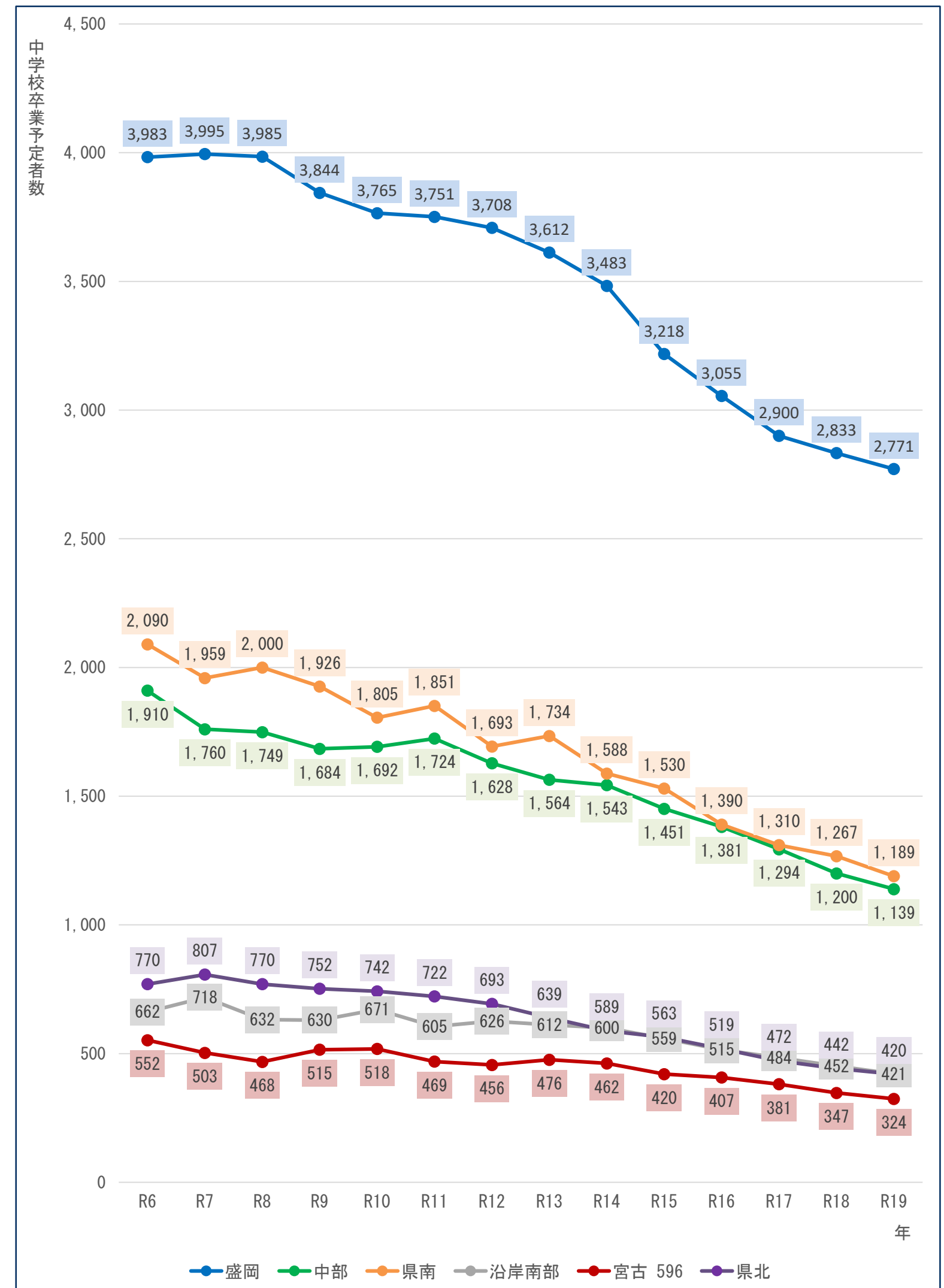
1 [全県] 中学校卒業予定者数の推移

全県及び各地区における中学校卒業予定者数の推移

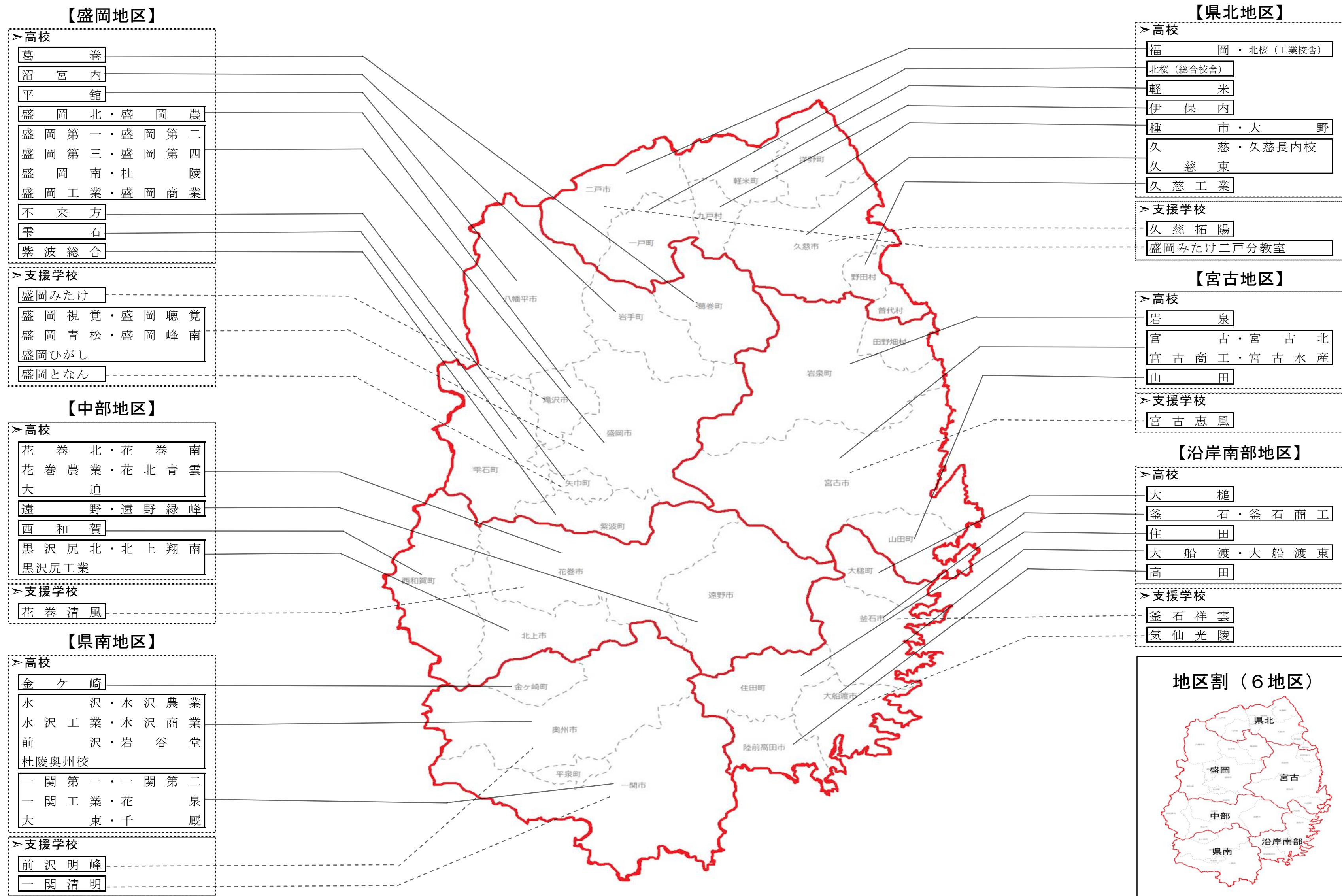
(中段：対前年比 下段：対R6年比)

地区	R6年3月	R7年3月	R8年3月	R9年3月	R10年3月	R11年3月	R12年3月	R13年3月	R14年3月	R15年3月	R16年3月	R17年3月	R18年3月	R19年3月
盛岡	3,983	3,995	3,985	3,844	3,765	3,751	3,708	3,612	3,483	3,218	3,055	2,900	2,833	2,771
		12	-10	-141	-79	-14	-43	-96	-129	-265	-163	-155	-67	-62
		12	2	-139	-218	-232	-275	-371	-500	-765	-928	-1,083	-1,150	-1,212
中部	1,910	1,760	1,749	1,684	1,692	1,724	1,628	1,564	1,543	1,451	1,381	1,294	1,200	1,139
		-150	-11	-65	8	32	-96	-64	-21	-92	-70	-87	-94	-61
		-150	-161	-226	-218	-186	-282	-346	-367	-459	-529	-616	-710	-771
県南	2,090	1,959	2,000	1,926	1,805	1,851	1,693	1,734	1,588	1,530	1,390	1,310	1,267	1,189
		-131	41	-74	-121	46	-158	41	-146	-58	-140	-80	-43	-78
		-131	-90	-164	-285	-239	-397	-356	-502	-560	-700	-780	-823	-901
沿岸南部	662	718	632	630	671	605	626	612	600	559	515	484	452	421
		56	-86	-2	41	-66	21	-14	-12	-41	-44	-31	-32	-31
		56	-30	-32	9	-57	-36	-50	-62	-103	-147	-178	-210	-241
宮古	552	503	468	515	518	469	456	476	462	420	407	381	347	324
		-49	-35	47	3	-49	-13	20	-14	-42	-13	-26	-34	-23
		-49	-84	-37	-34	-83	-96	-76	-90	-132	-145	-171	-205	-228
県北	770	807	770	752	742	722	693	639	589	563	519	472	442	420
		37	-37	-18	-10	-20	-29	-54	-50	-26	-44	-47	-30	-22
		37	0	-18	-28	-48	-77	-131	-181	-207	-251	-298	-328	-350
全県	9,967	9,742	9,604	9,351	9,193	9,122	8,804	8,637	8,265	7,741	7,267	6,841	6,541	6,264
		-225	-138	-253	-158	-71	-318	-167	-372	-524	-474	-426	-300	-277
		-225	-363	-616	-774	-845	-1,163	-1,330	-1,702	-2,226	-2,700	-3,126	-3,426	-3,703
	卒業者	現中3	現中2	現中1	現小6	現小5	現小4	現小3	現小2	現小1				

※令和5年度中学校卒業予定者数の推移の集計をもとに作成したもの



2 [全県] 県立学校の配置



3 [全県] 通学区域 (学区)

■通学区域 (学区) の状況

通学区域 (学区)
岩手県立高等学校の通学区域に関する規則に定める区域で、高等学校に就学しようとする者は、学区内の高等学校に出願することを原則とする。ただし、特例により、学区の制限を受ける者は、全日制の課程の普通科に出願する者のみとなっている。また、普通科においても、定員の10%以内で学区外からの入学を認めているが、一般入試の志願者数が募集定員を超えない場合は、学区外許可率を超えて入学を許可することができるとしている。

学区名	高校	学区に属する区域
盛岡	盛岡第一	盛岡市
	盛岡第二	花巻市のうち平成17年12月31日における稗貫郡大迫町及び同郡石鳥谷町の区域
	盛岡第三	八幡平市
	盛岡第四	滝沢市
	盛岡北	岩手郡雫石町
	盛岡南	岩手郡葛巻町
	盛岡不来方	岩手郡岩手町
	沼宮内	紫波郡紫波町
	葛巻平舘雫石	紫波郡矢巾町 宮古市のうち平成21年12月31日における下閉伊郡川井村の区域
岩手中部	花巻北	花巻市
	花巻南	北上市
	大黒沢尻北	遠野市のうち小友町及び平成17年9月30日における上閉伊郡宮守村の区域
	西和賀	紫波郡紫波町 和賀郡西和賀町
胆江	水沢	北上市のうち相去町
	前沢	奥州市
	金ヶ崎	胆沢郡金ヶ崎町 西磐井郡平泉町
両磐	一関第一	一関市
	花大千	奥州市のうち平成18年2月19日における胆沢郡衣川村の区域 西磐井郡平泉町
気仙・釜石	高田	大船渡市
	大船渡	遠野市
	大住	陸前高田市
	釜石	釜石市
	遠野	気仙郡住田町 上閉伊郡大槌町
宮古	山田	宮古市
	宮古	下閉伊郡山田町
	宮古北	下閉伊郡岩泉町
	岩泉	下閉伊郡田野畑村
久慈	久慈	久慈市
	種市	下閉伊郡岩泉町のうち安家
	大野	下閉伊郡普代村
		九戸郡洋野町 九戸郡野田村
二戸	軽米	二戸市
	伊保	八幡平市のうち平成17年8月31日における岩手郡安代町の区域
	福岡	岩手郡葛巻町
		九戸郡軽米町
		九戸郡洋野町のうち平成17年12月31日における九戸郡大野村の区域
		九戸郡九戸村 二戸郡一戸町

※ 岩手県立高等学校の通学区域に関する規則の規定による。

■ 8 学区



- ※ 上記の範囲外でも学区に属する区域がある
(例) 紫波郡紫波町は、岩手中部学区でもある
平泉町は胆江学区でもある 等
- ※ 学区の制限は、普通高校の他、総合選択制高校の不来方の人文・理
数学系及び花巻南の人文・自然科学学系に出願する者が該当する

4 [全県] 令和5年度県立高校設置状況（地区別等）

(1) 県立高校（全日制課程）

学校規模	学校数	割合	盛岡	中部	県南	沿岸南部	宮古	県北
7学級	3	4.8%	盛岡第一、盛岡第三、 盛岡工業					
6学級	7	11.3%	盛岡第四、不来方、 盛岡商業	花巻北、黒沢尻北、 黒沢尻工業	水沢			
5学級	12	19.4%	盛岡第二、盛岡北、 盛岡南、盛岡農業	花巻南、北上翔南	一関第一、一関第二、 千厩		宮古、宮古商工	久慈東
4学級	8	12.9%		花北青雲	水沢工業	高田、大船渡、 大船渡東、釜石		久慈、福岡
3学級	9	14.5%	紫波総合	花巻農業、遠野	水沢商業、岩谷堂、 一関工業、大東	釜石商工		一戸
2学級	13	21.0%	葛巻、平館	遠野緑峰	水沢農業、前沢、 金ヶ崎	大槌	宮古水産、岩泉	久慈工業、種市、 軽米、福岡工業
1学級	10	16.1%	沼宮内、雫石	大迫、西和賀	花泉	住田	山田、宮古北	大野、伊保内
計	62	100%	15	11	13	7	6	10

(2) 県立高校（全日制課程）小規模校の分類等別

学校規模	普通高校	普専併置校	専門高校	総合学科高校	計
3学級校	1	1	4	3	9
2学級校	6	2	5	0	13
1学級校	10	0	0	0	10
小規模校計	17	3	9	3	32

(3) 普通高校

学校規模	盛岡	中部	県南	沿岸南部	宮古	県北
7学級	盛岡第一(6)◆ 盛岡第三					
6学級	盛岡第四 不来方○	花巻北 黒沢尻北	水沢(5)◆			
5学級	盛岡第二 盛岡北 盛岡南(4)◇	花巻南○	一関第一(4)◆ 千厩(3)		宮古	
4学級				高田(3) 大船渡 釜石(3)◆		久慈 福岡
3学級		遠野	大東(2)			
2学級	葛巻 平館(1)		前沢 金ヶ崎	大槌	岩泉	種市 軽米(1)
1学級	沼宮内 雫石	大迫 西和賀	花泉	住田	山田 宮古北	大野 伊保内

※ は、小規模校（3学級以下）
※ R6年度、県北地区の福岡工業と一戸を閉校のうえ統合し北桜（5学級規模）を設置、
県南地区の前沢を2学級から1学級に学級減

※ 括弧内の数値は、他の学科との併置校における普通科の学級数
※ ◆は理数科設置校（理数科設置校は、普通科とのくくり募集を行っている）、◇
は体育科設置校、○は総合選択制高校

4 [全県] 令和5年度県立高校設置状況（地区別等）

（4）専門高校

【農業】						
学校規模	盛岡	中部	県南	沿岸南部	宮古	県北
5学級	盛岡農業	(北上翔南◆)	(一関第二◆) 千厩(1)○			(久慈東◆)
4学級				大船渡東(1)◎		
3学級	(紫波総合◆)	花巻農業	(岩谷堂◆)			(一戸◆)
2学級		遠野緑峰(1)○	水沢農業			

【工業】						
学校規模	盛岡	中部	県南	沿岸南部	宮古	県北
7学級	盛岡工業					
6学級		黒沢尻工業				
5学級			千厩(1)○		宮古商工(2)○	
4学級		花北青雲(1)◎	水沢工業	大船渡東(1)◎		
3学級			一関工業 (岩谷堂◆)	釜石商工(2)◎		
2学級						久慈工業 種市(1)○ 福岡工業

【商業】						
学校規模	盛岡	中部	県南	沿岸南部	宮古	県北
6学級	盛岡商業					
5学級		(北上翔南◆)	(一関第二◆)		宮古商工(3)○	(久慈東◆)
4学級		花北青雲(2)◎		大船渡東(1)◎		
3学級	(紫波総合◆)		水沢商業 (岩谷堂◆) 大東(1)○	釜石商工(1)◎		(一戸◆)
2学級		遠野緑峰(1)○				

【水産】						
学校規模	盛岡	中部	県南	沿岸南部	宮古	県北
5学級						(久慈東◆)
4学級				高田(1)○		
2学級					宮古水産(1)○	

【家庭】						
学校規模	盛岡	中部	県南	沿岸南部	宮古	県北
5学級		(北上翔南◆)	(一関第二◆)			(久慈東◆)
4学級		花北青雲(1)◎		大船渡東(1)◎		
3学級	(紫波総合◆)		(岩谷堂◆)			(一戸◆)
2学級	平舘(1)○				宮古水産(1)○	

※網掛けは、専門学科単独校、◎は総合的な専門高校、○は他学科との併置校、◆は総合学科高校
※括弧内の数値は、総合的な専門高校及び他の学科との併置校における該当する専門学科の学級数
※総合学科高校は、系列としての専門的な学びはあるが専門高校ではないため括弧囲みで表記している

（5）総合学科高校系列等

学校規模	盛岡	中部	県南	沿岸南部	宮古	県北
5学級		北上翔南	一関第二			久慈東
4学級						
3学級	紫波総合		岩谷堂			一戸

紫波総合 [5系列]		北上翔南 [4系列]	
系列名	学びの種類	系列名	学びの種類
人文・自然	普通系	人文	普通系(文)
エコロジー・フード	農業系	自然	普通系(理)
情報・経済	商業系	環境	農業系、家庭系
ライフデザイン	家庭系	情報	商業系
福祉・健康	福祉系		

岩谷堂 [6系列]		一関第二 [5系列]	
系列名	学びの種類	系列名	学びの種類
人文科学	普通系(文)	人文	普通文系
自然科学	普通系(理)	自然	普通理系
生物生産	農業系	ビジネス	商業系
産業工学	工業系	福祉	福祉系
流通情報	商業系	環境・生活	農業系、家庭系
生活・福祉	家庭系・福祉系		

久慈東 [7系列]		一戸 [4系列]	
系列名	学びの種類	系列名	学びの種類
人文科学	普通文系	人文・自然	普通系
自然科学	普通理系	情報ビジネス	商業系
環境緑化	農業系	生活・文化	農業系、家庭系、芸術系
食物	家庭系	介護・福祉	福祉系
介護福祉	福祉系		
海洋科学	水産系		

（6）定時制・通信制高校

◆定時制高校

学校名	設置学科	多部制	単位制	募集定員等
杜陵	普通科	○	○	1・2部(120人)、3部(40人)
杜陵奥州校	普通科	○	○	昼間部(40人)、夜間部(40人)
盛岡工業	工業科			40人
一関第一	普通科			40人
大船渡	普通科			40人
釜石	普通科			40人
宮古	普通科			40人
久慈長内校	普通科	○	○	昼間部(40人)、夜間部(40人)
福岡	普通科			40人

◆通信制高校

学校名	設置学科	募集定員
杜陵	普通科	220人
杜陵奥州校	普通科	
宮古	普通科	80人

5 [沿岸南部地区] 県立学校の配置

➤ 高校

○大槌町

大 槌

○釜石市

釜 石 (全・定)
釜 石 商 工

○大船渡市

大 船 渡 (全・定)
大 船 渡 東

○住田町

住 田

○陸前高田市

高 田

➤ 支援学校

○釜石市

釜石祥雲

○大船渡市

気仙光陵



6

[沿岸南部地区]

中学校卒業予定者数の推移、設置学科等

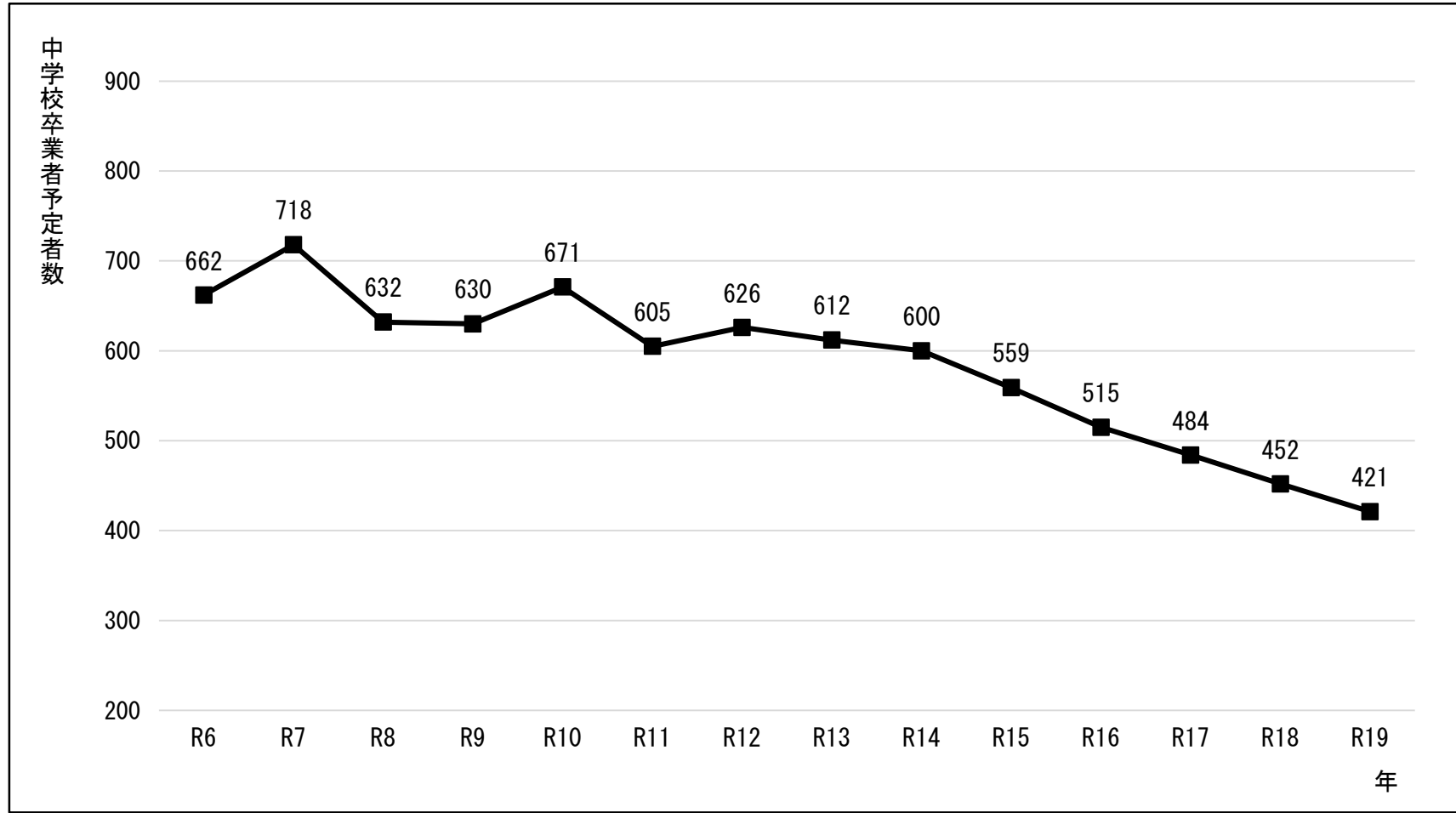
1

中学校卒業予定者数の推移〔沿岸南部地区（市町別）〕

(中段：対前年比 下段：対R6年比)

	R6年3月	R7年3月	R8年3月	R9年3月	R10年3月	R11年3月	R12年3月	R13年3月	R14年3月	R15年3月	R16年3月	R17年3月	R18年3月	R19年3月
大船渡	237	243	242	225	235	212	234	224	214	198	184	173	155	146
		6	-1	-17	10	-23	22	-10	-10	-16	-14	-11	-18	-9
		6	5	-12	-2	-25	-3	-13	-23	-39	-53	-64	-82	-91
陸前高田	117	137	104	100	114	105	95	110	105	96	91	93	90	77
		20	-33	-4	14	-9	-10	15	-5	-9	-5	2	-3	-13
		20	-13	-17	-3	-12	-22	-7	-12	-21	-26	-24	-27	-40
住田	35	32	28	22	20	30	17	24	23	21	21	21	17	16
		-3	-4	-6	-2	10	-13	7	-1	-2	0	0	-4	-1
		-3	-7	-13	-15	-5	-18	-11	-12	-14	-14	-14	-18	-19
釜石	195	236	172	216	215	179	205	168	190	168	152	141	134	131
		41	-64	44	-1	-36	26	-37	22	-22	-16	-11	-7	-3
		41	-23	21	20	-16	10	-27	-5	-27	-43	-54	-61	-64
大槌	78	70	86	67	87	79	75	86	68	76	67	56	56	51
		-8	16	-19	20	-8	-4	11	-18	8	-9	-11	0	-5
		-8	8	-11	9	1	-3	8	-10	-2	-11	-22	-22	-27
沿岸南部	662	718	632	630	671	605	626	612	600	559	515	484	452	421
		56	-86	-2	41	-66	21	-14	-12	-41	-44	-31	-32	-31
地区計		56	-30	-32	9	-57	-36	-50	-62	-103	-147	-178	-210	-241
卒業生 現中3 現中2 現中1 現小6 現小5 現小4 現小3 現小2 現小1														

※R5年度中学校卒業予定者数の推移の集計をもとに作成したもの



2

県立高校（全日制課程）の設置学科・学級数等（R6年度）

地区	学校名	学科	定員	定員の内訳
沿岸南部	高田	普・水	160	普通科(120)・海洋システム科(40)
	大船渡	普	160	普通科(160)
	大船渡東	農・工・商・家	160	農芸科学科(40),機械電気科(40),情報処理科(40),食物文化科(40)
	住田	普	40	普通科(40)
	釜石	普・理	160	普通科(120)・理数科(40)
	釜石商工	工	120	機械科(40),電気電子科(40),総合情報科(40)
	大槌	普	80	地域探究科(80)

地区	学校名	学科	学級数	学校規模
沿岸南部	高田	普・水	4	
	大船渡	普	4	
	大船渡東	農・工・商・家	4	
	住田	普	1	
	釜石	普・理	4	
	釜石商工	工・商	3	
	大槌	普	2	

学科	学級数	定員
普通	13	520
理数	1	40
体育	0	0
農業	1	40
工業	3	120
商業	2	80
水産	1	40
家庭	1	40
総合学科	0	0
計	22	880

令和5年度版

学校紹介シート 特色化・魅力化ビジョン

ハイスクールガイド～岩手県立高校案内～からも御覧になれます





岩手県立 高田高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒029-2205 岩手県陸前高田市高田町字長砂 78 番地 12
電話番号	0192-55-3153
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/tak-h/ (二次元コード)	https://tak-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

- 普通科・3学級・120 人
- 海洋システム科・1学級・40 人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

344人(1年104人、2年127人、3年113人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グランド・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆幅広い知識と教養を身に付けるとともに、知識や技能を活用する力を育成します。
- ◆自他の生命や人権を尊重し、他者と協働して活動する力を育成します。
- ◆生涯を通じて健康な生活を送ることができる健やかな心と体を育成します。
- ◆震災の教訓を地域と共有しながら、防災・減災に関する高い意識を育成します。
- ◆SDGs(持続可能な開発)の理念を理解し、国際的視野を持って、地域や社会の復興・発展に貢献しようとするグローバル人材として必要な資質を育成します。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆「わかる授業」の実践や、「主体的・対話的で深い学び」により、確かな学力を身に付けさせる教育活動を進めます。
- ◆特別活動や体験活動など学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や協調性を培う教育活動を進めます。
- ◆体育・健康に関する指導など学校の教育活動全体を通じて、健やかな心と体を養う教育活動を進めます。
- ◆自治体や関係機関と連携した復興・防災・減災教育により、震災の教訓を確実に引き継ぐ教育活動を進めます。
- ◆SDGs(持続可能な開発)の理念を踏まえ、地域や産官学と連携して行う、総合的な探究の時間を中心とする取組である「T×ACTION(タクシオン)」やキャリア教育、国際交流事業等を通じて、グローバル人材として必要な課題発見能力、解決能力等を培う教育活動を進めます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています

- ◆基礎的な学力を有している生徒。
と、以下のいずれかに該当する生徒。
- ◆本校の教育内容に興味・関心を持ち、入学後も前向きに取り組む生徒。
- ◆自分や仲間を大切に、個性や長所を伸ばそうと努力する生徒。
- ◆自らの成長や夢の実現を通して、地域や社会の復興・発展に貢献したいと考える生徒。
- ◆部活動や生徒会活動などに意欲的に取り組む生徒。

■学校の特徴



教育目標

「知・徳・体の調和のとれた人格の完成を目指し、地域や社会の復興・発展を担う有為な人材を育成する」



普通科 General Course

多様な進路希望に対応した「コース制」で生徒



SDG'S 学習

研究発表

海洋システム科 Marine System Course

「6次産業化」に対応した新たなカリキュラムで、新しい時代の水産業の担い手の育成を目指します。

取得可能な資格

スクーバダイビング、潜水土、小型船舶2級免許



ダイビング実習

食品製造実習

主な進路先 (令和4年度)

進学 国公立大学(10)、私立大学(34)、国公立短大(2)
私立短大(6)、国公立短期大学校(4)、医療系専門(5)
各種専門(29)
就職 民間就職(17)、公務員(2)



岩手県立高田高等学校の特色化・魅力化ビジョン

教育目標

知・徳・体の調和のとれた人格の完成を目指し、地域や社会の復興・発展を担う有為な人材を育成する。

スクール・ポリシー（3つの方針）

【アドミッション・ポリシー】 このような生徒を待っています

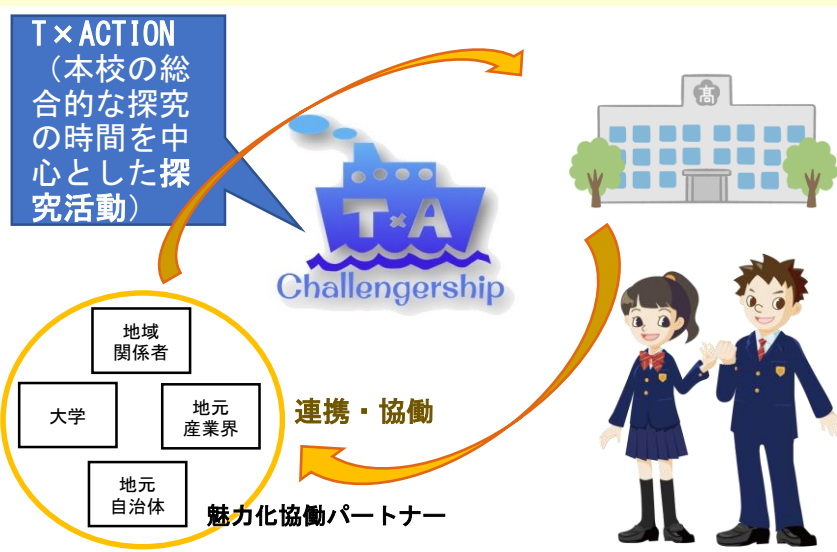
- **基礎的な学力**を有している生徒。
- 加えて、以下のいずれにかに該当する生徒。
- 本校の教育内容に興味・関心を持ち、入学後も前向きに取り組む生徒。
- 自分や仲間を大切に、個性や長所を伸ばそうと努力する生徒。
- 自らの成長や夢の実現を通して、**地域や社会の復興・発展に貢献したい**と考える生徒。
- **部活動や生徒会活動などに意欲的に取り組む**生徒。

【カリキュラム・ポリシー】 このような学びを行います！

- | | |
|---------------------|---|
| 学校
共通 | <ul style="list-style-type: none"> ● 「わかる授業」の実践や、「主体的・対話的で深い学び」により、確かな学力を身に付けさせる教育活動を進めます。 ● 特別活動や体験活動など学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や協調性を培う教育活動を進めます。 ● 体育・健康に関する指導など学校の教育活動全体を通じて、健やかな心と体を養う教育活動を進めます。 ● 自治体や関係機関と連携した復興・防災・減災教育により、震災の教訓を確実に引き継ぐ教育活動を進めます。 ● S D G s（持続可能な開発）の理念を踏まえ、地域や産官学と連携して行う、総合的な探究の時間を中心とする取組である「T×ACTION（タクション）」やキャリア教育、国際交流事業等を通じて、グローバル人材として必要な課題発見能力、解決能力等を培う教育活動を進めます。 |
| 普通
科 | ● 多様な進路希望に応じた教育課程を編成し、生徒個々の進路希望の実現を図る教育活動を進めます。 |
| 海洋
シス
テム
科 | ● 水産科目の授業や実習を通して、実践的知識の習得と技術力を養成する教育活動を進めます。 |

【グラデュエーション・ポリシー】 このような力を伸ばします！！

- | | |
|---------------------|---|
| 学校
共通 | <ul style="list-style-type: none"> ● 幅広い知識と教養を身に付けるとともに、知識や技能を活用する力を育成します。 ● 自他の生命や人権を尊重し、他者と協働して活動する力を育成します。 ● 生涯を通じて健康な生活を送ることができる健やかな心と体を育成します。 ● 震災の教訓を地域と共有しながら、防災・減災に関する高い意識を育成します。 ● S D G s（持続可能な開発）の理念を理解し、国際的視野を持って、地域や社会の復興・発展に貢献しようとするグローバル人材として必要な資質を育成します。 |
| 普通
科 | ● 多様な進路希望に対応できる確かな学力を育成します。 |
| 海洋
シス
テム
科 | ● 将来の水産業を担う実践的知識と技術力を育成します。 |





岩手県立 大船渡高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒022-0004 岩手県大船渡市猪川町長洞 7-1
電話番号	0192-26-4306
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/ofu-h/ (二次元コード)	https://ofu-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通科・4学級・160人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

444人(1年142人、2年152人、3年150人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレンジーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆(探究力)生涯を通して真理を求め、自ら主体的に学ぶ力
- ◆(リーダー)創造的な発想と向上心を持ち、様々な分野で力を発揮するリーダー
- ◆(人間力)これからを豊かに生きる土台となる力

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆(主体的)自ら学びたいとする自走する学び
- ◆(大船渡学)様々なやりたいことを、実践できる探究の学び
- ◆(諸行事と部活動)多くの体験がもたらされる学び
- ◆(情報化)各教室に配備された情報機器を活用した学び

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています

- ◆(意欲)夢の実現に向けて努力する生徒
- ◆(向上心)常に「より良いこと」に向かう生徒
- ◆(探究心)過去に学び、今に向かい、未来を考える生徒

■学校の特徴

【校訓】『自主独立』

自分の責任において自分の力と意志で物事を成すこと

【学習活動】

自ら問を立て、検証を重ね、結論を導く。
さらにその結論から新たな問が生まれる。
学習活動には終わりはありません。生涯を通じた学びに直結した、将来の学習の土台を育みます。

【進路実績(合格状況)】

- ・国公立大学(68名)・私立大学(154名)
- ・短期大学(9名)・看護医療系専門(14名)
- ・専門学校(6名)・文科省管轄外(4名)

【学校の歴史】

本校は昭和24年(1949年)、岩手県立盛能剛高等学校に普通科が設置され、校名も盛高等学校と改称されたことをもって創立の年とし、気仙地区の中核校として「気仙の雄」「沿岸の雄」と称されています。



岩手県立大船渡高校 特色化・魅力化ビジョン

校訓『自主獨立』

自分の責任において自分の力と意思で物事を成すこと

探究力

生涯を通して真理を求め、
自ら主体的に学ぶ力

【特色ある教育課程】
自ら問を立て、探究し、
さらに新たな問を導く。
繰り返す学び
大船渡学

【連携先】
地元企業
地元公共団体
NPO法人

リーダー

創造的な発想と向上心を持ち、様々
な分野で力を発揮するリーダー

人間力

これからを豊かに生きる
土台となる力

「カリキュラムポリシー」

このような学びを行います！

(主体的) 自ら学びたくなる自走する学び
(大船渡学) 様々なやりたいことを、実践できる探究の学び
(諸行事と部活動) 多くの体験がもたらされる学び
(情報化) 各教室に配備された情報機器を活用した学び

「グラデュエーションポリシー」

このような力を伸ばします！

【アドミッションポリシー】 このような生徒を待っています！

(意 欲) 夢の実現に向けて努力する生徒 (向上心) 常に「より良いこと」に向かう生徒 (探究心) 過去に学び、今に向かい、未来を考える生徒
(学習に向かう姿勢) 知識の獲得に向かい、ときには自ら勉めて強いことができる生徒



岩手県立
大船渡高等学校
定時制課程

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒022-0004 岩手県大船渡市猪川町長洞 7-1
電話番号	0192-26-4445
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/ofu-h/ (二次元コード)	https://ofu-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

10(人)(1年6人、2年1人、3年1人、4年2人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グ ラ ュ エーション・ポ リシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- ◆(主体性)主体的に学ぶ意欲を持ち、自分らしさを生かすことができる力を育成します。
- ◆(多様性)多くの体験・経験の中から、多様な価値観を理解できる力を育成します。
- ◆(協調性)自分と多様な他者とをともに大切にできる協調性を育成します。
- ◆(挑戦)強い精神力と体力を有し、何事にもチャレンジする精神を育成します。
- ◆(先見性・自立)将来を見据え教養を身につけ、進路達成に向けて自立性を育成します。

カリキュラム・ポ リシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- ◆学び直しの時間を設け、基礎的な知識と技能の習得を大切にします 《知識・技能》
- ◆防災教育・健康教育・キャリア教育を柱に探究的な学びを推進します 《思考力・判断力・表現力等》
- ◆外部連携により諸活動を充実させ己理解を深め、自己実現につなげます 《学びに向かう力・人間性等》
- ◆自己のペースに応じて3年間での卒業、または4年間での卒業を選択できます
- ◆教育のユニバーサルデザイン化を充実させ、安心で安全な学習環境を提供します

アド ミッション・ポ リシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています

- ◆定時制の特色を理解し、本校の学びに主体的に取り組もうとする生徒
- ◆多様な価値観と自他の人格を尊重し、仲間とともに集団生活を送ろうとする生徒
- ◆学校生活・地域社会での諸活動等、多くの活動に意欲的に取り組もうとする生徒
- ◆学校や地域社会の一員として必要なルール、健康的な生活習慣を身につけようとする生徒
- ◆学校生活等諸活動から得たものを生かし、将来の自己実現を真摯に考えようとする生徒

■学校の特徴

【特色ある教育課程(授業)】

◆食生活と健康(学校設定教科)

定時制農園の畑作り、作物の栽培・収穫、そして収穫した作物を用いた調理体験を通じて、「食と健康」、「基本的な生活習慣」、「集団や自己の生活」、「人間関係」について、課題を見出す力を身につけます。

【特色ある活動(学校行事)】

◆防災教育

震災伝承施設・復興祈念施設見学、防災体験学習(ワークショップ)

◆キャリア教育

管内事業所見学会、企業・学校見学会、インターシップ





岩手県立大船渡高等学校定時制 特色化・魅力化ビジョン

教育目標

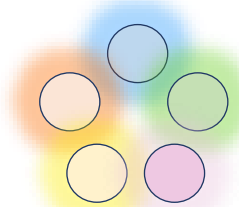
校訓【自主独立】

自分の責任において
自分の力と意思で物事を成すこと

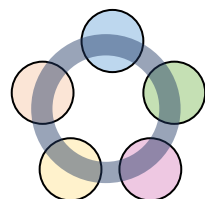
- 1 真理を求め、自ら主体的に学ぶ姿勢を持つ青年の育成
- 2 互いに個性を尊重し、敬愛する心を持つ青年の育成
- 3 心身の調和がとれ、強くたくましい精神力と体力を持つ青年の育成



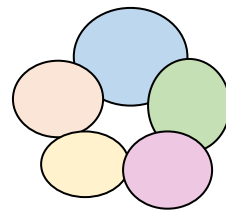
【主体性】



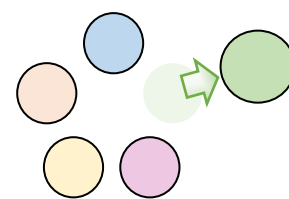
【多様性】



【協調性】



【挑戦】



【先見性・自立】

学び直しの時間を設け、**基礎的な知識と技能の習得**を大切にします

《知識・技能》

防災教育・健康教育・キャリア教育を柱に、**探究的な学び**を推進します

《思考力・判断力・表現力等》

外部連携により諸活動を充実させ、**自己理解**を深め、**自己実現**につなげます

《学びに向かう力・人間性等》

学習
環境

自己のペースに応じて3年間での卒業、または4年間での卒業を選択できます

教育の**ユニバーサルデザイン**化を充実させ、安心して安全な学習環境を提供します

【特色ある教育課程】

食生活と健康

総合的な探究の時間

【魅力化協働パートナー】

地元企業・地域関係者

定時制の特色を理解し、本校の学びに主体的に取り組もうとする生徒

多様な価値観と自他の人格を尊重し、仲間とともに集団生活を送ろうとする生徒

基礎学力の育成、学校生活・地域社会での諸活動などの活動に意欲的に取り組もうとする生徒

学校生活など諸活動から得たものを生かし、**将来の自己実現**を真摯に考えようとする生徒

学校や地域社会の一員として**必要なルール**、**健康的な生活習慣**を身につけようとする生徒



定時制農園

《このよつな力を伸ばします》
グラデュエーションポリシー

《このよつな学びを行います》
カリキュラムポリシー

《このよつな生徒を待っています》
アドミッションポリシー



岩手県立 大船渡東高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒022-0006 岩手県大船渡市立根町字冷清水 1-1
電話番号	0192-26-2380
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/oft-h/ (二次元コード)	https://oft-hs.note.jp/ (二次元コード)
	

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

- 農芸科学科・1学級・40人
- 機械電気科・1学級・40人
- 情報処理科・1学級・40人
- 食物文化科・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

227人(1年79人、2年83人、3年65人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレンジーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆農業・工業・商業・家庭の学科を設置する総合的な専門高校として、人間教育と専門教育を通じて、新しい時代・地域を担う人材の育成を目指します。
- ◆4つの専門学科の共通教科、専門教科のカリキュラムのもと、進路目標実現のために主体的、意欲的な学習を目指します。
- ◆部活動、ボランティア活動、地域交流活動等を通じて豊かな人間性を育み、生涯にわたって学習する意欲と態度を身につけます。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

本校は、農業・工業・商業・家庭の専門学科が集結した総合的な専門高校です。基礎・基本を大切に、国語・数学・英語では、チームティーチング(複数指導)を取り入れて、きめ細かな指導をしています。また、本校の特色を生かし、幅広い分野を身につけるために2・3年で、入学した学科以外の専門科目も学ぶことができる横断的な学習も行います。

資格取得について、各学科及び共通教科で専門性を生かした資格・検定試験に取り組んでいます。2年生で行うインターンシップの他、企業見学や企業の方を招いての講演会・実技講習会など地域と連携した教育活動を行います。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

本校は、農業・工業・商業・家庭の専門学科が集結した総合的な専門高校です。

それぞれの学科の特徴に興味・関心があり、自ら課題をみつけ、意欲的に取り組む生徒を募集します。

■学校の特徴

【農芸科学科】

自然環境や生命と向き合い、生産することの喜びを体験しながら、農業の果たす役割や園芸及び食品製造などについて学び、産業人として社会に広く貢献できる教養を身につけます。

【機械電気科】

機械の工作法や操作方法および電気に関する基礎的、基本的な知識と技術を学び、資格取得などの様々な学習を通して将来のスペシャリストとしての資質を身につけます。

【情報処理科】

会計リテラシーや情報リテラシーを高め、ビジネスに必要な知識と技術を生かし、国際化、情報化、サービス化などの経済社会の変化に対応する人材の育成を図ります。この目標を達成するために簿記検定、情報処理検定、ビジネス計算検定などの資格取得に取り組みます。

【食物文化科】

調理実習をはじめとする専門科目の学習を通して、食に関する知識と技術を習得します。調理師の指導を受けながら、日本料理・西洋料理・中国料理等の調理技術を学びます。卒業と同時に調理師の資格を取得します。



礼節 敬愛 創造

岩手県立大船渡東高等学校 特色化・魅力化ビジョン

【目指す生徒像】～ 専門教育・人間教育を実践し、地域・時代を支える自立した人間を育成する ～

【学校教育目標】

- (1) 責任感・協調性・礼節を備えた、心身共に健康な人間の育成
- (2) 専門の基礎・基本の習得と自主的に問題解決する能力を養い、創造性豊かで実践力のある人間の育成
- (3) 自己の将来像の実現に向け主体的に取り組める人間の育成
- (4) 地域社会と連携した活動を通して、郷土の発展に貢献できる人間の育成
- (5) 地球環境に配慮できる人間の育成

グラデュエーション・ポリシー

《 育てたい資質・能力 》

- ◇ 農業・工業・商業・家庭の学科を設置する総合的な専門高校として、人間教育と専門教育を通じて、新しい時代・地域を担う人材の育成を目指します。
- ◇ 4つの専門学科の共通教科、専門教科のカリキュラムのもと、進路目標実現のために主体的、意欲的な学習を目指します。
- ◇ 部活動、ボランティア活動、地域交流活動等を通して豊かな人間性を育み、生涯にわたって学習する意欲と態度を身につけます。

農芸科学科

- ・栽培から加工、販売まで一貫した教育活動
- ・先進的な技術が学べる就業体験・研修
- ・地域産業を担うための取り組み

機械電気科

- ・機械と電気、両分野の幅広い専門的な講義や実習、体験的な深い学び
- ・授業と実習をリンクさせた学びの実践

情報処理科

- ・自ら学ぶ姿勢を持たせ、ビジネスの基礎知識や簿記会計リテラシー、情報処理能力を高める
- ・プログラミング能力を活かし高度技術を学ぶ

食物文化科

- ・各種検定を通して自ら学ぶ意欲を高める学習
- ・日本料理、西洋料理、中国料理を学ぶ
- ・集団給食調理での実践力、調理師免許取得

カリキュラム・ポリシー

《 特色ある教育活動 》

園芸、食品生産技術や経営、草花や造園技術を通して快適な生活空間の創造や、食品衛生や食の安全・安心に興味・関心があり自ら課題を見つけ、意欲的に取り組みたい人

工業のスペシャリストを目指し、将来に向けて意欲的に努力することのできる、次世代の担い手となる意欲を持った人

情報機器に触れ、自己の学びを地元の復興に生かし、商業の学び、ビジネスのしくみやマナーなどを学び将来の進路に向けて頑張る意欲を持った人

食に興味関心があり、調理が好きな人、知識・技術の習得に向けて、根気強く取り組める人、将来食関連分野で働きたい人、将来に向けて意欲的に努力することのできる人

アドミッション・ポリシー

《 求める生徒像 》

学校と地域社会との協働

学びの地盤 大船渡東高校コンソーシアム

魅力化協働パートナー

管内中学校 大船渡東高校PTA・同窓会 県立農業大学校 大船渡市 関係企業 大船渡市商工会議所 JAおおふなと 社会福祉協議会 ロータリークラブ





岩手県立 住田高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒029-2311 岩手県気仙郡住田町世田米字川口 12- 1		
電話番号	0192-46-3141		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/smi-h/ (二次元コード)		https://smi-hs.note.jp/ (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

66人(1年18人、2年17人、3年31人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレート・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

◆自然環境の保護、ジェンダー平等、社会的弱者への思いやりと相互扶助の精神をしっかりと持ち、人間関係の基本となる礼儀作法を身につけた生徒を育成します。のぞまれた人材となるため、校訓である「自主・創造・至誠・共生」といった4つの資質・能力を養います。

校訓「自主・創造・至誠・共生」について
・自主: 自分から積極的にあいさつやまじめに仕事ができるなど、自主的、自律的に行動を起こすことができる。
・創造: 多様な人・モノと出会い、失敗をいとわずに挑戦し、過去の経験や常識にとらわれずに新たな価値を創造できる。
・至誠: 社会における自己の役割を認識し、他者に対してきちんとした服装や態度で誠実に向き合える。
・共生: 気仙地域の豊かな自然を大切に守り続け、他者と協働して未来を生きる。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

◆文部科学省指定「研究開発学校」による新設教科「地域創造学」を教育課程の中心として位置づけ、地域社会との協働をおとして「自主・創造・至誠・共生」の育成を目標とした授業を行います。
また、「地域創造学」で発見した課題を解決するために、他の教科で得た学習内容を活用できる「生きてはたらく知識・技能」の習得を目指します。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています

◆時代を先取りし新しいことに挑戦する意欲を持ち、地域社会の活性化に貢献したいと考えている人材を募集しています。特に、以下のような考えや意欲を持っている生徒の入学を期待しています。
・過去の経験や常識にとらわれることなく、新しい発想で物事に取り組みたい。
・過去の自分の失敗にとらわれることなく、「新しい自分」を発見してみたい。
・個性を認め合い、人権を尊重し、お互いの多様性を認め合える環境の中で安心して学業や課外活動に取り組んでみたい。
・ボランティア活動をはじめとして、他者のために役立つことをしたい。
・学習内容を基本から見直して、自分の可能性を広げたい。

■学校の特徴

【特色①】小中高連携「地域創造学」

住田町及び近郊地域社会をフィールドにした横断的・総合的な学習です。小中高の一貫した取組となります。

【特色②】パーソナルユニフォーム

規定の制服ではなく、自分で選べるのが Personal Uniform です。ジェンダーレスな制服の必要性、制服の価格高騰など、生徒や保護者からの意見を伺い、生徒会を中心に新しい制服を考案しています。



【特色③】オーストラリア海外派遣

町の補助を受け 10～14 日間の研修を実施しています。



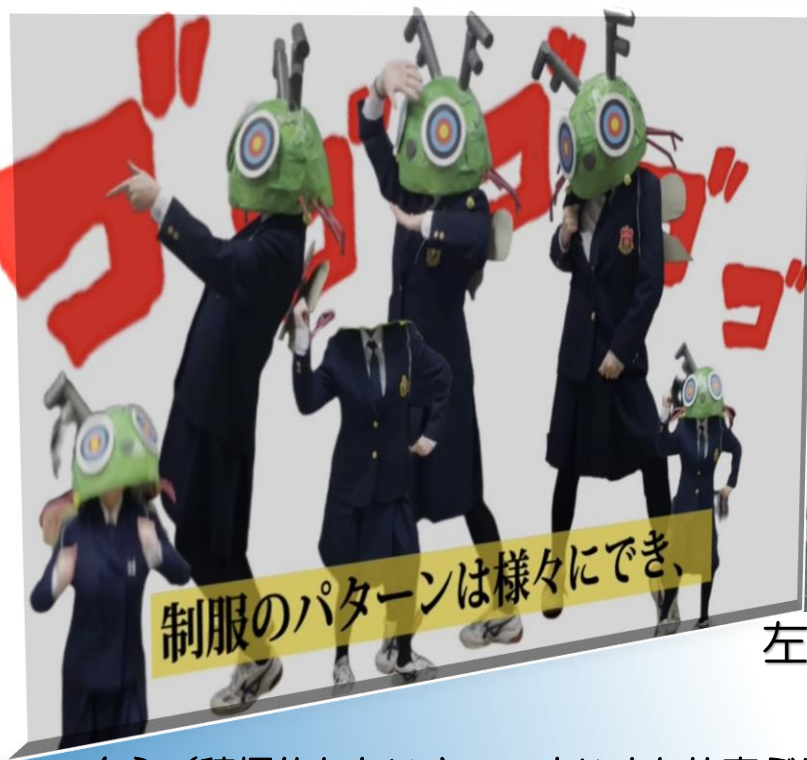
昨年、派遣が3年ぶりに実施されました。たくさん希望者がいたなかで、4名の生徒が派遣されました。住田町の補助を受け、自己負担は驚愕の5万円です。

【特色④】住高ハウス〇〇(まるまる)



高校敷地内にある施設です。町の教育コーディネーターさんたちによる学習支援や進学相談、各種イベント等も企画されています。

岩手県立住田高等学校 特色化・魅力化ビジョン



—学校教育目標—

自主（積極的なあいさつ、まじめな仕事ぶり）、創造（過去の経験や常識にとらわれずに新たな価値を創造）、至誠（他者に対してきちんとした服装と態度で向き合う）、共生（自然を大切に守り、他者と協働して未来を生きる）を備えた生徒を育成します。

—三つの方針—

①自然環境の保護、ジェンダー平等、社会的弱者への思いやりと相互扶助の精神をしっかりと持ち、人間関係の基本となる礼儀作法を身につけた生徒を育成します。(Graduation Policy)

②文部科学省指定「研究開発学校」による新設教科「地域創造学」を教育課程の中心として位置づけ、地域社会との協働をとおして「自主・創造・至誠・共生」の育成を目標とした授業を行います。(Curriculum Policy)

③時代を先取りし、過去の自分にとらわれることなく新しいことに挑戦して、地域社会の活性化に貢献したいと考えている生徒を募集しています。(Admission Policy)

—連携先(魅力化協働パートナー)—

住田町教育委員会、（一社）邑サポート、（一社）SUMICA、住田町社会福祉協議会、住田町商工会、住田町内小・中学校 他



岩手県立 釜石高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒026-0055 岩手県釜石市甲子町 10-614-1
電話番号	0193-23-5317
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/kas-h/ (二次元コード)	https://kas-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

- 普通科・3学級・120人
- 理数科・1学級・40人
- ※普通科・理数科の募集はくくり募集

■全校生徒数(R5.5.1現在)

425人(1年131人、2年137人、3年158人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレンジエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆確かな学力を身につけ、変化し続ける社会の中においても学び続けることで、可能性を切り拓く意志(こころ)を持った生徒を育てます。
- ◆社会の中で自らの価値を発揮しようとする姿勢を持ち、将来のあるべき姿を思い描ける豊かな意志(こころ)を持った生徒を育てます。
- ◆失敗しても立ち直り、必要なときには勇気を持って他者に助けを求めることができる、鋼鉄(はがね)の強さとしなやかさを持った生徒を育てます。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆高校での学びが社会生活に活かされると実感することで、学ぶ意義を理解し、自ら課題を発見し解決しようとする姿勢を培います。
- ◆学校内外のさまざまな人と関わる中で、多様な生き方のモデルを獲得し、自らの強みを発見して自分の進路を見通す力を養います。
- ◆学校が生徒の身体・精神の安全が保障される場であることを前提として、生徒が自ら挑戦し、行動することで自立を促す場として機能するカリキュラムを進めていきます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆これまでに学んだことを釜石高校での学習に活かし、自分の興味のある分野に留まらず幅広い学問領域について学ぶ意欲を持った生徒
- ◆自身と価値観の異なる相手ともコミュニケーションを取ろうとする、他者に対して開かれた姿勢を備えた生徒
- ◆やりたいこととやるべきことの折り合いを付け、規則正しい生活習慣を積み重ねることができる生徒

■学校の特徴

【学校教育目標】

- ・「知・徳・体」を備え、調和の取れた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人材の育成



【特色ある教育課程】

本校は、平成24年度よりスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されています。国際的視野と科学的探究能力を併せ持ち、地域に新しい価値を生み出すSTEEL人材の育成を目指します。

※STEEL = STEAM + Education +

Entrepreneurship + Local の造語

○SS 総探(普通科・理数科)

「地域科学探究」「探究基礎」「ゼミ活動」の3つのプログラムの中で、先輩のノウハウのもとに大学、地域人材などと共同して課題研究に取り組みます。

○科学者養成研修(理数科)

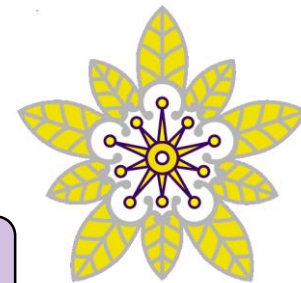
「理数科基礎合宿」「統計学・データサイエンス科学」「プログラミング実習」などの研修を通し、科学研究の在り方を学びます。

○科学英語・課題研究英語発表会(理数科)

○オンライン留学・ペンパルプロジェクト・海外研修(普通科・理数科・希望者)



岩手県立釜石高等学校全日制 特色化・魅力化ビジョン



学校教育目標

- ・「知・徳・体」を備え、調和の取れた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人材の育成

特色ある教育課程

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業
国際的視野と科学的探究能力を併せ持ち、地域に新しい価値を生み出すSTEEL人材の育成を目指します。

※ STEEL= STEAM + Education + Entrepreneurship + Localの造語

○SS総探（普通科・理数科）

「地域科学探究」「探究基礎」「ゼミ活動」の3つのプログラムの中で、先輩のノウハウをもとに大学、地域人材などと共同して課題研究に取り組みます。

○科学者養成研修（理数科）

「理数科基礎合宿」「統計学・データサイエンス科学」「プログラミング実習」などの研修を通して、科学研究の在り方を学びます。

○科学英語・課題研究英語発表会（理数科）

○オンライン留学・ペンパルプロジェクト・海外研修（普通科・理数科・希望者）

連携先（魅力化協働パートナー）

- ・学校関係者・地域関係者・SSH関連関係団体・その他

三つの方針（スクールポリシー）

アドミッション・ポリシー

- ・これまでに学んだことを釜石高校での学習に活かし、自分の興味のある分野に留まらず幅広い学問領域について学ぶ意欲を持った生徒を募集します。
- ・自身と価値観の異なる相手ともコミュニケーションを取ろうとする、他者に対して開かれた姿勢を備えた生徒を募集します。
- ・やりたいこととやるべきことの折り合いを付け、規則正しい生活習慣を積み重ねることができる生徒を募集します。

カリキュラム・ポリシー

- ・高校での学びが社会生活に活かされると実感することで、学ぶ意義を理解し、自ら課題を発見し解決しようとする姿勢を培います。
- ・学校内外のさまざまな人と関わる中で、多様な生き方のモデルを獲得し自らの強みを発見して自分の進路を見通す力を養います。
- ・学校が生徒の身体・精神の安全が保障される場であることを前提として、生徒が自ら挑戦し、行動することで自立を促す場として機能するカリキュラムを進めていきます。

グラジュエーション・ポリシー

- ・確かな学力を身につけ、変化し続ける社会の中においても学び続けることで、可能性を切り拓く意志（こころ）を持った生徒を育てます。
- ・社会の中で自らの価値を発揮しようとする姿勢を持ち、将来のあるべき姿を思い描ける豊かな意志（こころ）を持った生徒を育てます。
- ・失敗しても立ち直り、必要なときには勇気を持って他者に助けを求めることができる、鋼鐵（はがね）の強さとしなやかさを持った生徒を育てます。



岩手県立 釜石高等学校 定時制課程

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒026-0055 岩手県釜石市甲子町 10-614-1
電話番号	0193-23-5318
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/kas-h/ (二次元コード)	https://kas-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通科・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

15人(1年3人、2年4人、3年5人、4年3人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレンジーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆基礎からしっかり学び、確かな学力を身に付け、主体的に判断できる力を育てます。
- ◆学校生活を通し、多様性を認め合い、他者を思いやることのできる心を涵養します。
- ◆基本的生活習慣を確立し、社会人としてふさわしい教養を身に付けます。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆基礎学力の定着を目的とし、中学校段階からの学びなおしと高校での学習の基礎習得を中心とした授業を展開します。
- ◆農業体験学習をはじめとした多様な体験学習を実践する中で、社会との関わりを学び、主体性や協働意識を育みます。
- ◆総合的な探究の時間や進路学習をとおして、自己実現のための足掛かりになるよう学びを推進します。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています～

- ◆定時制でしっかりと学ぶことを希望し、こつこつと努力を積み重ねられる生徒
- ◆地域の人々や学校の仲間との生活をとおして、コミュニケーション能力を高めたいと考えている生徒
- ◆将来の夢や目標に向けて、学習や行事等の活動に積極的に取り組む姿勢のある生徒

■学校の特徴

【教育目標】

- ・「知・徳・体」を備え、調和のとれた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人間の育成

【学習と生活】

- ・3年間で卒業する三修制と4年間で卒業する四修制コースがあります。基本は四修制です。
- ・体験学習を通して、コミュニケーション能力を育み、協働することの大切さを学びます。
- ・規律ある生活を重んじた教育方針で「知・徳・体」のバランスの取れた教育を目標にしています。

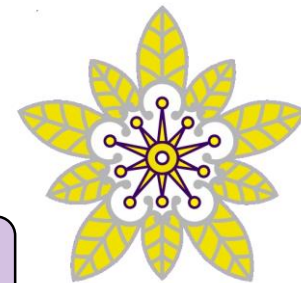
【特色ある学校行事】

- ・体験学習
- ・産業体験学習
- ・防災体験学習
- ・全校ボランティア(隔年)
- ・スポーツ大会(隔年)
- ・ロードレース大会
- ・映画観賞会

【資格取得】

漢字検定については毎年全員が受検しています。朝学習を利用して、検定取得に向けて学習しています。その他、ビジネス文書実務検定試験、英検、危険物取扱者試験などを希望して受けることができます。

岩手県立釜石高等学校定時制 特色化・魅力化ビジョン



学校教育目標

- ・「知・徳・体」を備え、調和の取れた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人材の育成

特色ある教育課程

○農業体験学習（年10回程度）

近隣の農家さんから区画をお借りして作物を育てます。秋には収穫祭を予定しています。他にも田植え体験やそば打ち体験を実施します。

○防災体験学習（いわての復興教育推進事業）

東日本大震災を教訓として、日頃から防災に対する意識を高めるため、年2回実施します。

○各種体験学習

令和3年度は三陸ジオパーク訪問（宮古市浄土ヶ浜）、野外炊飯（陸中海岸青少年の家）、歴史学習（中尊寺）、アメリカンフラワー作りを実施しました。

○校内生活体験発表大会

自分の生活体験を文章に表すことによって、自分自身を振り返る機会とし、目的意識をもったより意欲的な生活を送るための励みとします。なお、本大会は岩手県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会参加生徒の校内選考会を兼ねています。

連携先（魅力化協働パートナー）

- ・学校関係者・地域関係者・定時制教育振興会・その他

三つの方針（スクールポリシー）

アドミッション・ポリシー

- ・定時制でしっかりと学ぶことを希望し、こつこつと努力を積み重ねられる生徒を募集します。
- ・地域の人々や学校の仲間との生活をとおして、コミュニケーション能力を高めたいと考えている生徒を募集します。
- ・将来の夢や目標に向けて、学習や行事等の活動に積極的に取り組む姿勢のある生徒を募集します。

カリキュラム・ポリシー

- ・基礎学力の定着を目的とし、中学校段階からの学びなおしと高校での学習の基礎習を中心とした授業を展開します。
- ・農業体験学習をはじめとした多様な体験学習を実践する中で、社会との関わりを学び、主体性や協働意識を育みます。
- ・総合的な探究の時間や進路学習をとおして、自己実現のための足掛かりになるよう学びを推進します。

グラジュエーション・ポリシー

- ・基礎からしっかり学び、確かな学力を身に付け、主体的に判断できる力を育てます。
- ・学校生活を通し、多様性を認め合い、他者を思いやることのできる心を涵養します。
- ・基本的生活習慣を確立し、社会人としてふさわしい教養を身に付けます。



岩手県立 釜石商工高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒026-0002 岩手県釜石市大平町 3-2-1
電話番号	0193-22-3029
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/kat-h/ (二次元コード)	https://kat-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

- 機械科・1学級・40人
- 電気電子科・1学級・40人
- 総合情報科・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

176人(1年68人、2年58人、3年50人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレンジーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆自分を知り、他者を尊重し、地域社会と協働しながら、課題解決能力や社会で生き抜く力を育成する。(協調性・主体性)
- ◆自ら考え判断し計画的に目標を達成できる力を育成する。(自律・自主性、責任感)
- ◆思いやりの精神で、より良い人間関係を構築できる力を育成する。(思いやる心、コミュニケーション能力の育成)
- ◆各学科の教育課程のもと、社会人として変化に適應できる人材を育成する。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆わかりやすい授業展開に努め、教科間で連携し基礎学力を身につけ、各学科の知識・技能を習得するために必要な学習を行う。
- ◆課題研究を通して、産学官と連携した探究的な取り組みを通じて、課題解決能力を身につける活動を行う。
- ◆将来の職業人を見据えて工業・商業に関する資格・検定試験に積極的に取り組んでいる。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています

- ◆自ら夢を持ち、何事にも興味を持って取り組める生徒。
- ◆本校で目標を持って新たなことに挑戦したい生徒。
- ◆工業・商業の知識・技術を身につけたいという意欲のある生徒。
- ◆地域の将来のため、地元産業に貢献したいという意思のある生徒。

■学校の特徴

【釜石商工の特徴】

総合的な専門高校として、地域・社会から期待される人材育成するための学校づくりに取り組んでいます。

★機械科★

機械加工技術やコンピュータの操作、NC工作機械を利用したものづくりなど実習を通して技能を身につけ社会人として必要とされる資質や能力を学ぶ学科です。

★電気電子科★

電気エネルギーの発生から最先端技術までの専門的な技能・技術を学ぶ学科です。また、多くの国家資格にも挑戦します。

★総合情報科★

商業に関する知識や技術を学び、興味や関心によりコース選択後、ビジネス活動の専門性をさらに深め、就職から大学進学まで幅広い進路に対応できる学科です。

【取得可能な資格】

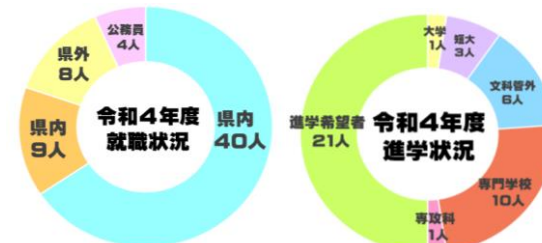
それぞれの学科において、専門的な知識や技術を学ぶことにより、在学中に多くの国家資格や検定、認定資格を取得することができます。

【部活動】

硬式野球 陸上競技 バスケットボール ソフトテニス
サッカー ラクビー バドミントン 弓道 空手道 なぎなた
吹奏楽 茶華道 写真 ワープロ 美術 工業クラブ

【進路状況】

地元や県内外の企業から数多くの求人があり、有利に就職することができます。



釜石商工高等学校 特色化・魅力化ビジョン

■商工で学べること

機械科:ドローン



・ゴーカート製作、3Dプリンタ操作・作品制作、アウトドア製品の製作

電気電子科:電気自動車講習会(自動車メーカー)、

ラズベリーパイによるコンピュータ制御、ライトレースカー・自動販売機の製作



総合情報科:



地元業者と「鹿肉カツバーガー」共同開発、全国各地の商品販売「商工マーケット」
観音仲見世通りでの「えんむすびプチマルシェ」

■連携先 ・地元企業 ・地域の方々 ・釜石市 ・大学等 ・自動車メーカー

■このような力を伸ばします

～グラデュエーション・ポリシー～

- ・自分を知り、他者を尊重し、地域社会と協働しながら、課題解決能力や社会で生き抜く力を育成する。(協調性・主体性)
- ・自ら考え判断し計画的に目標を達成できる力を育成する。(自律・自主性、責任感)
- ・思いやりの精神で、より良い人間関係を構築できる力を育成する。(思いやる心、コミュニケーション能力の育成)
- ・各学科の教育課程のもと、社会人として変化に適應できる人材を育成する。

■このような学びを行います

～カリキュラム・ポリシー～

- ・わかりやすい授業展開に努め、教科間で連携し基礎学力を身につけ、各学科の知識・技能を習得するために必要な学習を行う。
- ・課題研究を通して、産学官と連携した探究的な取り組みを通じて、課題解決能力を身につける活動を行う。
- ・将来の職業人を見据えて工業・商業に関する資格・検定試験に積極的に取り組んでいる。

■このような生徒を待っています

～アドミSSION・ポリシー～

- ・自ら夢を持ち、何事にも興味を持って取り組める生徒。
- ・本校で目標を持って新たなことに挑戦したい生徒。
- ・工業・商業の知識・技術を身につけたいという意欲のある生徒。
- ・地域の将来のため、地元産業に貢献したいという意思のある生徒。

■校訓・学校教育目標 教育の復興を最優先とし、「創造、挑戦、自律」の校訓のもと、総合的な専門高校として社会や地域から期待される人材の育成(商工ブランドの確立)



岩手県立 大槌高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-1131 岩手県上閉伊郡 大槌町大槌第15地割71番地1
電話番号	0193-42-3025
HPアドレス	note
http://www2.iwate-ed.jp/oht-h/ (二次元コード)	https://oht-hs.note.jp/ (二次元コード)

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通科・2学級・80人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

177人(1年62人、2年58人、3年57人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレートエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆意志がある(自律) 自らの志を深め、物事を探究する意欲を持ち、自らの進むべき道や地域社会の課題をジブンゴトとして、主体的に行動ができる人
- ◆仲間とともにある(協働) 世代や地域、言語が異なる人との交流を通して、他の価値観や文化等の多様性を受容し、立場の違いを超えて共創することができる人
- ◆逆境から創り出す(創造) 予測できない未来や想定外のこと、困難な状況を乗り越えるためのしなやかな心を持ち、必要に応じて助けを求め、体験から学びを得ようとする姿勢を持ち、新しい価値を創ることができる人

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆地域と連携・協働した探究的な学びにより、一人ひとり個性を大切にしながら強み(ハンマー)を育てる教育を展開
- ・総合的な探究の時間を活用したマイプロジェクト探究の実施
- ・復興教育や海洋教育などの学びの実施
- ・一人ひとりの理解度や進度に応じた丁寧な学習指導の実施(抜粋)

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています

- ◆ 互いを認め、高め合って協働し、切磋琢磨しながら成長しようとする生徒
- ◆ 自らの在り方や生き方を探究し、主体的に学び、考え、行動する生徒
- ◆ 将来、地域や社会に貢献するために日常の学習に前向きに取り組む生徒
- ◆ 部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする生徒
- ◆ 大槌の自然環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる生徒

■学校の特徴

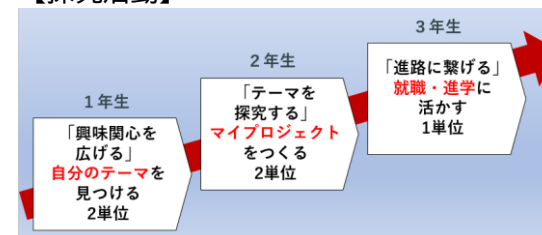
【大槌高校コンセプト】

大海を航る、大槌(ハンマー)を持とう!

予測不能な社会に漕ぎ出すにあたり、

「大槌(ハンマー)=強み」を持って、地域や社会に貢献できる人材になろうという意味が込められている

【探究活動】



【特徴的な取り組み】

- ・復興の歩みを語り継ぐ「復興研究会」
- ・東大大気海洋研で学ぶ「はま研究会」
- ・生徒自身で変えていく「校則検討委員会」
- ・校内にある「コラボスクール大槌臨学舎」
- ・全国から下宿生を募集する「はま留学」

【進路実績】

- ・国公立大学(3人)
- ・私立大学(6人)
- ・短期大学(5人)
- ・専門学校(16人)
- ・就職(18人)



【学校の歴史】

大正8年に開校し、創立105年目を迎える

岩手県立大槌高等学校 特色化・魅力化ビジョン

学校 教育目標

予測の難しい未来社会を主体的に生きていくために一人ひとりの強み
“大槌（ハンマー）”を持ち、地域や社会に貢献できる人間の育成
大槌高校コンセプト「大海を航る大槌（ハンマー）を持とう」

スクール ポリシー

グラデュエーション・ポリシー [育てたい生徒像]

- ①意志がある（自律）
- ②仲間とともにある（協働）
- ③逆境から創りだす（創造）

カリキュラム・ポリシー [本校の教育活動]

地域と連携・協働した探究的な学びにより、一人ひとり個性を大切にしながら強み（ハンマー）を育てる教育を展開

アドミッション・ポリシー [求める生徒像]

- ①互いを認め、高め合って協働し、切磋琢磨しながら成長しようとする生徒
- ②自らの在り方や生き方を探究し、主体的に学び、考え、行動する生徒
- ③将来、地域や社会に貢献するために日常の学習に前向きに取り組む生徒
- ④部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする生徒
- ⑤大槌の自然環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる生徒

特色ある教育課程

①「総合的な探究の時間（三陸みらい探究）」

- 1年生：興味関心を広げることを目的に課題解決を体験的に学ぶ。
- 2年生：自ら設定したテーマでプロジェクトを企画・実行しながら探究を進めるマイプロジェクト活動。
- 3年生：「進路に繋げる」をテーマに18年間で得た強みや知見を語るプレゼンテーション活動を通してこれまでの学びを総括。

②独自の探究科目（学校設定科目）

- 「ひょっこり表現島（国語）」「まちづくり探究（地歴公民）」
- 「くらしmath（数学）」「おおつちラボ（理科）」
- 「Eパスポート（英語）」

③その他の探究（2つの特徴的な研究会）

- 復興研究会：定点観測や震災伝承、キッズステーションなどの活動を実施。
- はま研究会：東大大気海洋研と連携しウミガメの不消化物調査やアワビの殻の捕食痕の研究、海洋ゴミの漂着物調査など様々な研究に協力。

魅力化協働パートナー

